

記者発表資料

荒川第二・三調節池BIM/CIMデータ公開(第6弾)
～新設樋管等の構造物モデルを公表します～

当事務所は、i-Construction 取組をリードするモデル事務所として、地方公共団体や建設業者、建設関連業者等における3次元データ利活用の振興を図ることを目的に、当事業の BIM/CIM データを公開しています。

この度、荒川第三調節池における新設樋管(上尾市平方地区)の構造物モデルを公表するとともに、荒川第二調節池に埋設されている管の保護対策工等も反映した統合モデルに更新します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、
さいたま市政記者クラブ、さいたま市地方記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 荒川調節池工事事務所
建設DX推進室長 : こばやし ひろゆき 小林 裕之
調査設計課長 : ささうち かつゆう 笹内 覚雄
電話 048-767-6041、FAX 048-767-6046


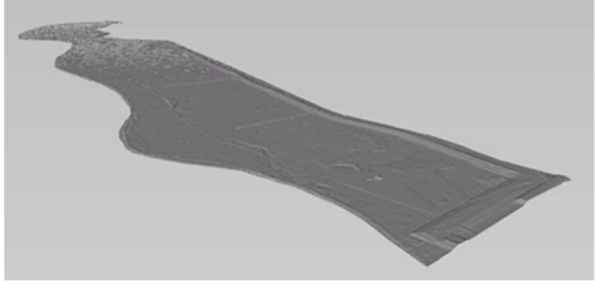
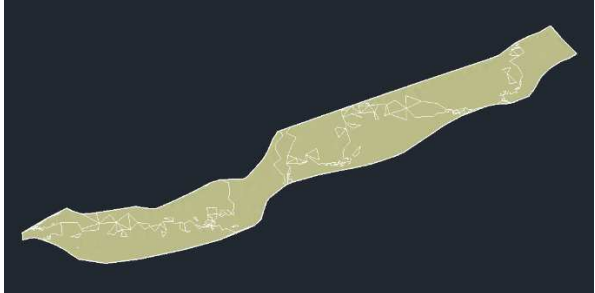
BIM/CIM データの公開について

荒川第二・三調節池事業に関する、BIM/CIM モデルデータを公開します。

公開サイト：https://www.ktr.mlit.go.jp/araike/torikumi/i_construction/bimcim.htm

※公開データは、本サイトの利用規約を確認の上、ご利用ください。

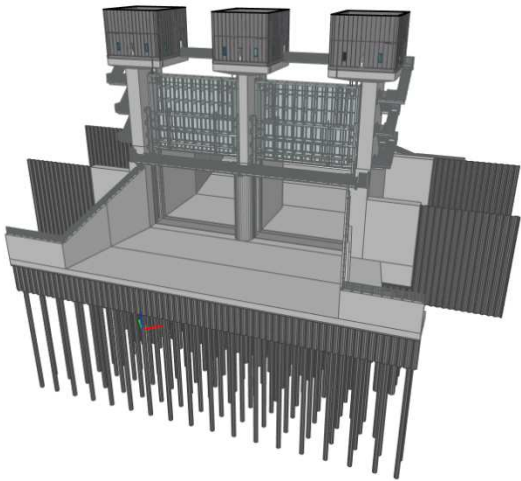
地形モデル

データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
0101_araike 地形モデル(TIN)v1.2.tif	約 200MB		GIS ソフトウェア	レーザ測量成果（点群データ）等を基に、荒川第二・三調節池の地盤の形状をモデリングした GeoTIFF 形式のファイルです。 GIS ソフトにラスタデータとして読み込むことができます。 ※R3.6.29 更新
0111_araike 地形モデル(TIN)v1.2.nwd	約 40MB		Navisworks Freedom (無料ソフト)	レーザ測量成果（点群データ）等を基に、荒川第二・三調節池の地盤の形状をモデリングした nwd 形式のファイルです。 Navisworks 製品および Navisworks Freedom で閲覧することができます。 ※R3.6.29 更新
0121_araike 地形モデル(TIN)v1.2.xml.zip	約 140MB		「LandXML に準じた 3 次元設計データ対応検定」に合格したソフトウェア	レーザ測量成果（点群データ）等を基に、荒川第二・三調節池の地盤の形状をモデリングした xml 形式のファイルです。 「LandXML1.2 に準じた 3 次元設計データ交換標準（案）」に準拠したファイル形式であり、左記のソフトウェアで閲覧することができます。 ※R3.6.29 更新
0131_araike 地形モデル(TIN)v1.2.dwg.zip	約 250MB		Autodesk Civil3D (有料ソフト)	レーザ測量成果（点群データ）等を基に、荒川第二・三調節池の地盤の形状をモデリングした dwg 形式のファイルです。 ※R3.6.29 更新

線形・土工モデル

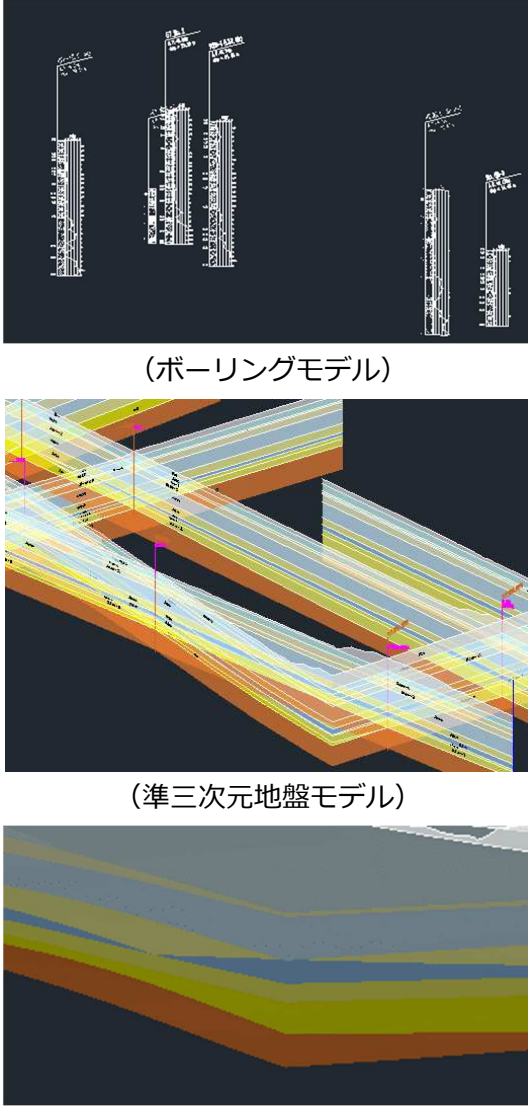
データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
0301_araike 囲繞堤・池内水路 v2.1.xml.zip	約 100MB		「LandXML に準じた 3次元設計データ対応検定」に合格したソフトウェア	<p>囲繞堤、池内水路等をモデル化した線形・土工モデルです。</p> <p>「LandXML1.2 に準じた 3次元設計データ交換標準（案）」に準拠したファイル形式であり、左記のソフトウェアで閲覧することができます。</p> <p>※概略設計成果も含んでおり、今後の検討状況により変更となる場合があります。</p> <p>※R4.2.22 更新</p>
0311_araike 囲繞堤・池内水路 v2.1.dwg	約 210MB		Autodesk Civil3D (有料ソフト)	<p>囲繞堤、池内水路等をモデル化した線形・土工モデルです。</p> <p>※概略設計成果も含んでおり、今後の検討状況により変更となる場合があります。</p> <p>※R4.2.22 更新</p>

構造物モデル



データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
0401_araike 第二調節池排水門 v2.2.ifc.zip	約 20MB		「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件（案）」に準拠したソフトウェア	<p>詳細設計段階における、荒川第二調節池排水門をモデル化した構造物モデルです。「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件（案）」に準拠したソフトウェアで閲覧できます。</p> <p>※今後の検討状況により変更となる場合があります。</p> <p>※R4.3.29 更新</p>
0411_araike 第二調節池排水門 v2.2.rvt.zip	約 60MB		Autodesk Revit (有料ソフト)	<p>詳細設計段階における、荒川第二調節池排水門をモデル化した構造物モデルです。</p> <p>※今後の検討状況により変更となる場合があります。</p> <p>※R4.3.29 更新</p>

データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
0402_araike 第三調節池排水門 v1.1.ifc.zip	約 1MB		「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェア	概略設計 段階における、荒川第三調節池排水門をモデル化した構造物モデルです。「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェアで閲覧できます。
0412_araike 第三調節池排水門 v1.1.rvt.zip	約 20MB		Autodesk Revit (有料ソフト)	概略設計 段階における、荒川第三調節池排水門をモデル化した構造物モデルです。
0403_araike 第二調節池越流堤 v1.2.ifc.zip	約 1MB		「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェア	概略設計 段階における、荒川第二調節池越流堤をモデル化した構造物モデルです。「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェアで閲覧できます。 ※R3.10.14 更新
0413_araike 第二調節池越流堤 v1.2.rvt.zip	約 20MB		Autodesk Revit (有料ソフト)	概略設計 段階における、荒川第二調節池越流堤をモデル化した構造物モデルです。 ※R3.10.14 更新
0404_araike 第三調節池越流堤 v1.2.ifc.zip	約 1MB		「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェア	概略設計 段階における、荒川第三調節池越流堤をモデル化した構造物モデルです。「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェアで閲覧できます。 ※R3.10.14 更新
0414_araike 第三調節池越流堤 v1.2.rvt.zip	約 20MB		Autodesk Revit (有料ソフト)	概略設計 段階における、荒川第三調節池越流堤をモデル化した構造物モデルです。 ※R3.10.14 更新
0405_araike 平方地区排水樋管 v2.1.ifc.zip	約 10MB		「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェア	詳細設計 段階における、平方地区排水樋管をモデル化した構造物モデルです。「土木 IFC 対応ソフトウェア確認要件 (案)」に準拠したソフトウェアで閲覧できます。 ※R4.3.29 更新
0415_araike 平方地区排水樋管 v2.1.rvt.zip	約 10MB		Autodesk Revit (有料ソフト)	詳細設計 段階における、平方地区排水樋管をモデル化した構造物モデルです。 ※R4.3.29 更新


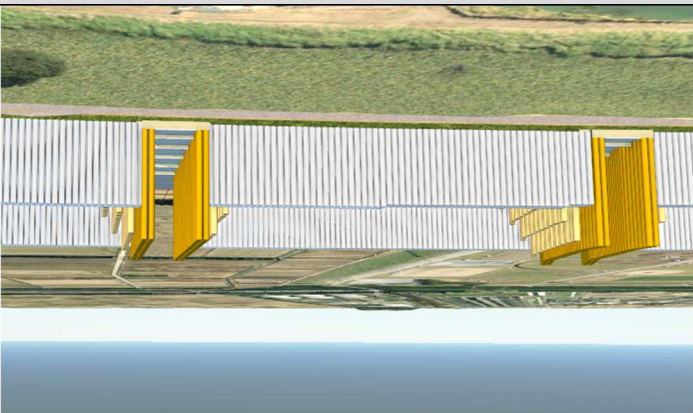
地質・土質モデル

データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
0201_araike 地質・土質モデル v1.1.dwg.zip	約 230MB	 <p>(ボーリングモデル)</p> <p>(準三次元地盤モデル)</p> <p>(三次元地盤モデル：サーフェス)</p>	Autodesk Civil3D (有料ソフト)	<p>地質調査結果を基に作成された以下のモデルを含んでいます。</p> <p>①ボーリングモデル（調査結果） 既往の地質調査業務の調査結果であるボーリング柱状図を、孔口の座標値・標高値、掘進角度、方位から3次元空間上に配置・表現したものの。</p> <p>②準三次元地盤モデル 既往の地質調査業務で作成された地質断面図を各ボーリング孔口的位置座標を基に3次元空間に配置したものの。</p> <p>③三次元地盤モデル：サーフェス ボーリング調査等によって得られる地層の境界面を表現したものの。</p> <p>(利用にあたっての留意事項) ※ボーリング等から直接的な情報が得られていない範囲は、地質学的な解釈（コンター、断面図）や数学的・統計的な計算結果による推定であるため、不確実性を伴うので利用に際しては注意してください。</p>

統合モデル

データ名	容量	ファイルイメージ	閲覧ソフト例	ファイルの説明
0501_araike 統合モデル v2.2.sqlite.zip	約 760MB		InfraWorks (有料ソフト)	これまで公開している、地形モデル、線形・土工モデル、構造物モデルを統合したファイルです。「0511_araike 統合モデル v2.2.nwd.zip」、「0521_araike 統合モデル v2.2.nwf.zip」には、併せて地質・土質モデルを統合しています。 ※R4.3.29 更新
0511_araike 統合モデル v2.2.nwd.zip	約 740MB		Navisworks Freedom (無料ソフト)	(利用にあたっての留意事項) ※航空写真は以下のものを一部加工して使用しています。 第二・三調節池：令和2年10月撮影 ※左岸高水敷のゴルフ場は芝地として表現するなど、一部イメージ画像を含んでおり、整備後の土地利用状況を示すものではありません。 ※概略設計成果も含んでおり、今後の検討状況により変更となる場合があります。
0521_araike 統合モデル v2.2.nwf.zip	約 960MB		Navisworks Manage (有料ソフト)	※JR 川越線橋りょうは今後設計することから、架け替え前の位置・形状となります。また、橋梁は外形レベルで再現しており設計成果物ではありません。 ※既設地下埋設物はモデル化していません。 ※その他、各モデルの「ファイルの説明」欄もご覧ください。

統合モデルの更新内容

平方地区排水樋管のモデル	地盤改良の埋設管保護対策追加
	
平方地区排水樋管の詳細設計のモデルを追加しました。	困繞堤下部の地盤改良について、埋設管保護対策部を更新しました。